



まらり★



2014
8
No.816

ホクレン中斜里製糖工場区域内てん菜振興協議会

ヨーロッパ農業視察研修

〈参加者〉理事 晴山 棋一郎

資料課長 後藤 貴則

平成26年6月25日より7月4日の10日間の日程で参加させて頂きました。ホクレン中斜里製糖工場区域内てん菜振興協議会海外視察研修（ドイツ・オランダ・ベルギー）の研修内容につきましてご報告させて頂きます。

【ドイツ連邦共和国概要】

ドイツ連邦共和国は北緯50度に位置し、首都はベルリン、人口は8,000万人、国土36万km²、島や山はなく国土の約半分が農地となっています。

農家戸数は374,000戸あり、1戸当たり平均耕地面積が45.3ha、農業従事者は130万人、専業農家は45%ほどであり、専業農家1戸当たり平均耕地面積は56.6ha、国の北側は小面積農家、南側は大面積農家となっています。

●ドイツ ダルムシュタット地方農家
ホウマン氏

経営は全耕地面積71.8ha（内借地66.2ha）土質は地表から3m位は石がなく、地力においても国内では良質とのことでした。農地は海拔150〜200mにあり、年間降水量700mm、平均気温8.9℃。ホウマン氏と奥さん息子さんの3人体制で営農し、農繁期にはアルバイト雇用をしています。

作付け内訳は、秋まき小麦32.5ha（15俵/反）秋まき大麦4.0ha（12.5俵/反）秋まきライ麦7.3ha（13.3俵/反）馬鈴薯19.0ha（75表/反）甜菜8.9ha（7.5t/反・糖度18〜19%）、輪作は北海道と同じく馬鈴薯↓秋小麦↓秋大麦（秋ライ麦）↓甜菜となっており、麦収穫後はナタネ（緑肥キカラシ）を作付けしていました。また、豚を30頭ほど飼養しており1〜2頭/週出荷していました。（飼料は自まかない）所有している主な機械はトラクター4台（60〜225PS）、スプレヤー、パワハロー、コンバイン、ポテトハーベスター、ワゴン3台（18t）、およびブロキヤスでした。

麦の作付けは9月上旬にリン酸カリを全面散布後10月中旬に種まき、翌3月上旬、4月上旬、5月上旬に窒素を3回追肥が基本施肥となり、生育期間中に随時追肥を行うとのことでした。また、生育期間中の防除は1〜2回、20リットル/反。収穫は水分15%で行いますが、水分に応じ乾燥機を通し個人所有サイロに保管することでした。7月下旬〜8月上旬に行い、その後、耕起、施肥を行い緑肥播種した後1月半後に緑肥鋤込みを行うとのことでした。



馬鈴薯は10種類ほど作付けを行っており、窒素カリを全面散布し、4月上旬植え付けを行い7月から順次収穫を行うとのことでした。防除回数は6回・40リットル/反。馬鈴薯は今まで粗原出荷を行っていましたが、手取り確保のため収穫量の30%ほどを加工販売しており、3〜4人で皮むき後カットをし、病院等へ出荷し始めているとのことでした。販売単価は粗原が28円/kgなのにに対し加工後は200円/kg、300〜500kgを1日に処理しているとのことでした。また、萌芽抑制の処理を行っていました。

甜菜も窒素カリを全面散布し、3月下旬に直播し、除草剤を3回処理し、9〜12月にかけて共同機械により収穫を行っていました。防除回数は殺菌剤のみで2〜3回とのことでした。近年は、

国の補助金が少なくなってきたことで、作付け減の要因となっているようです。

●ドイツ ダルムシュタット地方農家
ワーグナー氏

ここはホウマン氏の取引会社で、5つの業種を行っている法人であり、主経営は乗馬馬管理（77頭）となっており、副業として農地90ha営農、レストラン経営（ビール製造・販売）、エネルギー事業（ソーラーパネル等で発電、売電）、レンタル事業（土地、家屋）も行っていました。

農地では小麦、大麦、飼料用麦、菜種を作付けしており、5年前までは甜菜も作付けしていましたが、補助金制度改正、近隣製糖工場の閉鎖により遠隔地への運賃負担増によって所得が上らないため、作付けをやめたそうです。



作付け内容は小麦25ha（販売用）大麦25ha（ビール製造原料および販売用）飼料用麦（馬飼養用）菜種（バイオ燃料や食用油向け販売用）でした。麦の作付け比率が多いため菜種を導入していますが、輪作に影響が出るため甜菜や馬鈴薯の作付けを行っている近隣農家と農地の交換を行っているとのことでした。この法人では、麦類作付けが多いため、最新式のGPS搭載コンバインを導入しており、圃場での収穫時には運転手がほとんどハンドルを持たなくても収穫できるようでした。

●ドイツ ダルムシュタット地方 兼業農家 マウラー氏

ここは全耕地面積42ha、内訳としては小麦20ha、甜菜6ha、飼料用大麦2ha、菜種2ha、緑肥11ha、体験農地と



して1haとなっていました。畑の他に家畜も飼っており、馬、牛、羊、豚、鶏、ガチョウ、ウサギと多種にわたっています。がほとんどが体験農場用のものと一部肉加工品（ソーセージ、ハム）用としていました。

マウラー氏1人で営農し、講習スタッフとして女性を週2回ほど雇用。息子さんは会社勤務のかたわら作業を手伝うとのこと。

全耕地面積42haは、この地域としては平均面積を下回っているため、15年前から親子そろって農業への感心を深める食育を目的とした体験農場経営によって副収入を得ています。年間来場者は4,000〜5,000人とのことでした。入場料は無料。（講習料↓大人5ユーロ・700円、子供3ユーロ・420円）。

畑の作付けはほとんどが集団機械の体系となっており、甜菜については直播作業機械（12畦播種）を10件で保有しており年間200haを作業しているとのことでした。収穫機（6畦掘）は50件で保有しており、オペレーターは50件の中から10名ほどが出役しており昼夜を問わず作業し、年間850ha作業しているとのことでした。甜菜の運搬は300戸集団で40tトラック（積載は30t以下）を50台保有しており、製糖業者へ運搬しているとのことでした。集団作業化による収穫時期の反収格差については、価格差（プレミア）を個々に設定しており、個人作付面積については製糖会社の意向により設定されているとのことでした。

この地方には農協のような様々な組合があり、農家が各組合へ自由に加

し、販売、購買、資金調達を行っており、補助金の申請は個人が行うシステムとなっており、面積や収量費用等の申告があり1番大変な作業のようでした。

【オランダ概要】

オランダは北緯50度に位置し、首都はアムステルダム、人口は1,700万人、国土4万km²、島や山はなく国土の約半分が農地となっています。

農家戸数は162,000戸であり1戸当たり平均耕地面積は12.9haとなっています。

●オランダ 農業法人 AGRIPORT

RT A7 ペトラ氏

AGRIPORT A7は温室20haと畑47ha所有の施設園芸農業法人です。20haの温室には2種類のパプリカを栽培していました。オランダでの温室栽培平均面積2haに比べAGRIPORTは20haと大規模経営ですが、中には100haを超える法人もあるとのことでした。また、AGRIPORTは、11の会社経営と関連会社で運営されており、収穫期には80名、農閑期は30名ほどの雇用（アルバイト）をしておりオランダ国内の高い失業率（8%）により人材不足にはならないとのことでした。AGRIPORTは、6年前まで別の土地で経営を行っていましたがこのたび47haの農地を購入したことで、現在の土地にて温室栽培を行い、今後は温室の面積拡大を行っていくとのことでした。

温室栽培にはガス発電機を使用し、発生した熱を温室へ送り保温、二酸化



炭素を温室へ送り作物の光合成に使用発生した電気は自家消費と販売しています。経営コストでは、ガス代金が大きな費用となっているようでした。また、投資のほとんどに国の補助金は当たらないので、今後のエネルギー投資については、ガス料金に左右されなく導入時に国の補助金制度がある地熱発電をしていくとのことでした。温室は建設するために設備費込みで2,000千ユーロ/ha（28億円）かかるとのことですが、国等の補助金は一切なく、施設費の回収には15年ほどかかるとのことでした。

パプリカの栽培は12月に購入苗を植え付けし3月から11月まで収穫ができ、外にある貯水タンクより灌水、液肥注入を行い、作物の土の代わりにグラスウールのようなスポンジに購入した苗

を植え付けしてしました。また、灌水を行った後の廃液は屋内にある砂入りの貯水タンクへ回収し、中の砂により浄化され灌水等に再利用されています。収穫量は30kg/m²、1ユーロ/kgであり、約800万ユーロ/年（11億円）の売り上げがあるとのことでした。

●オランダ ニューフィゲッツ地方農家 クークホーフエン氏

ここは、農地を3カ所に100ha所有しており、作業を全委託（コントラ）している生産者でした。作物は麦43ha（167俵/反）甜菜17ha（8t/反、糖分18%）馬鈴薯17ha（833俵/反）牧草種子他23haを作付け。畑は全て埋め立て地で土地的には海拔0mとなっており、地下からの海水浸入があるため農地の周りに水路を作り浸入してくる海水をポンプアップし海へ排出しているとのことでした。

甜菜は3月に播種（直播）、11月に収穫を行っており、収穫物の半分を11月残り半分を1月に出荷することでした。1月出荷の甜菜については11月15日までに収穫を行い生産者敷地内にて凍結防止ポリシートをかぶせ保管してしました。栽培に関わる営農情報は糖業者より提供があり、特にここ10年間で品種変更により産糖量が4割ほど増加したとのことでした。甜菜については作物の中で所得が安定した作物であるとのことでした。栽培については、畝間50cm株間19cm、9,000本/反を株立てし、肥料は窒素150kg/haリン酸100kg/haカリ150kg/ha、除草剤は2回、殺虫剤0回、



ビートハーベスター

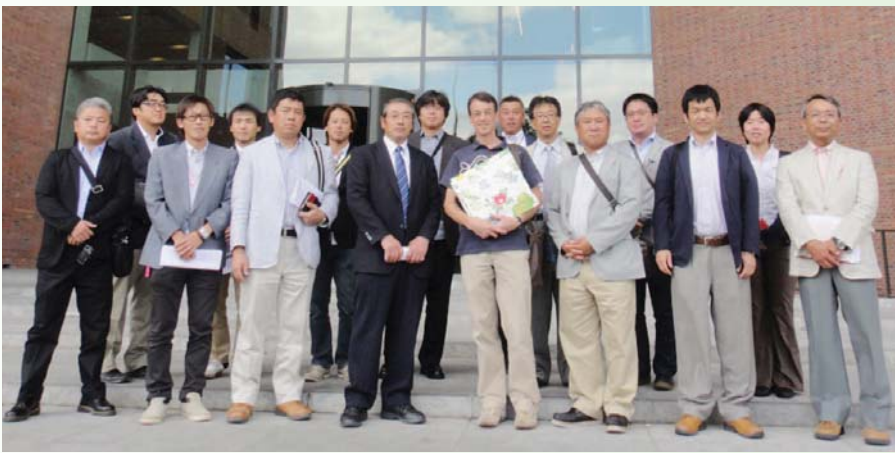
殺菌剤3回、水量30リットル/反を50m幅スプレヤーで散布、収穫は6畦自走ハーベスターにより収穫を行っていました。甜菜の所得は5,000ユーロ/ha（品代）と250ユーロ/ha（補助金）でした。

●ワゲニンゲン大学 バートライク先生対応

この大学はオランダ唯一の国立大学であり、オランダの大学進学率は10%以下とのこと。また、研究所も併設されており、甜菜に関する部分も熱心に研究されています。ここでは甜菜栽培に関する研究について講義を受けました。

ヨーロッパの甜菜作付けは古くから行われ、ナポレオンが砂糖のビジネスを始めたといわれています。

近年の甜菜作付面積は74haとなっており、10年前より23ha減少しています。しかしながら反収は78t/haと10年前より12t/ha増加しており、糖分については17%と10年間変わりがないとのことでした。特に2007〜2009年にかけて反収が増えており、EUのルール改正により、作付地の自由化によることが要因とのことでした。大学では甜菜のポテンシャルは産糖量2.4t/反と見込んでいますが、品種、気候、水、肥料などや雑草、虫などの



要因により実産糖量が1.3t/反になっていると試算してしました。その中でその要因を取り除くことで少しでも産糖量を伸ばす研究を行っています。オランダの甜菜作付は、播種前に砂地は砕土＋スラリー＋化学肥料を行い、粘土質には砕土のみを行い、12畦プランターにて畝間50cm株間18cmで植え付けをしているとのこと、全てが直播でありませんが、播種後にあまり降雨がないことや土質の違いにより表土が硬くなりやすく、発芽障害が起きないとのことでした。万が一表土が硬くなった場合は、表土砕土や再播を行うとのことでした。特に株立て本数には注意を払っており、10年前から8,000本/反から8,300/反に変更を行っているとのことでした。

栽培で注意を行うことは病気であり、特に以下の病気の防除、抵抗品種に力を入れているとのことでした。①そう根病 ②根腐れ病 ③センチュウ ④褐斑病

オランダの糖業は1社しかなく種子の供給は、糖業者と別の3つのメーカーが行っているとのこと、新品種は抵抗性品種が多く出ており、年間の作付品種は30種以上あり、1つの品種が5年程度のサイクルで変わっており、農家や、糖業者の需要に対応した種子メーカーの供給が行われていると感じました。また、品種変更により反収、糖分は年々増加しており、抵抗性についても上記病害虫に抵抗性がある品種により、防除回数は殺虫剤0回、殺菌剤2回程度と減少が可能になったとのことでした。

【ベルギー概要】

ベルギーは北緯50度に位置し、首都はブリュッセル、人口は1,100万人、国土3万km²、島や山はなく国土の約半分が農地となっています。

農家戸数は72,000戸であり1戸当たり平均耕地面積は20haとなっています。

●SEESバンデルハーベ社（甜菜種子メーカー）ホクレンに供給

SEESバンデルハーベ社は、国際的な種子メーカーSEES（ベルギー）とバンデルハーベ社（オランダ）が合併した会社であり、その後フレルモンデフレ（フランス）の傘下になった会社です。会社は研究・開発部門とマーケティング・セールス部門があり、試験農地を各地に所有し、種子生産はフランス、イタリア、ウクライナで行っています。年間360の品種を世界50カ国へ販売し、甜菜生産者・糖業者双方の意見を聞き入れながら品種開発もを行っているとのことでした。年間開発費は17,000千ユーロ（23.8億円）で種子遺伝子の所有は全てSEESバンデルハーベ社とのことでした。

この会社の甜菜種子世界シェアについては、作付面積4,262千haのうち1,500千haと1/3以上を占めて世界1位。理由としては甜菜種子を専門的に扱っており、他のメーカーより研究・開発に特化できるためとされておりました。そのためには、生産性向上品種や砂糖の生産性向上品種の生産を目標としており120千区画（3m×8m/区画）による品種試験を行っており、区画ごとの収穫が可能



な専門機械を独自開発し6台所有しており、収穫を行い反収、糖分の分析やサンプル保管を専用機械で行えることができるとのことでした。現在日本へは、ホクレンを通じ「パピリカ」「ラテル」を販売しているとのことでした。

甜菜作付当初は2t/haの産糖量しかありませんでしたが、1950年代に単胚種子となり5t/haの産糖量となりました。近年は10t/haを超える産糖量となり1980年代には遺伝子操作によるラウンドアップ抵抗品種（現在はアメリカのみ販売）や褐斑病、そつ根病抵抗性品種の開発をいろいろなかけあわせで行っているとのことでした。特にそつ根病については、新しいタイプのがアジア地区より発生し始めているとのことでした。各産地により多種多様の病害虫が問題となっ

ているため、生産者等のニーズに合わせた新品種開発を行っているものの、商品化までは5〜8年程度かかるとのことでした。また、新品種についての遺伝子データやサンプルは全て保管、管理を徹底して行っているとのことでした。

新品種開発用温室には250人が働いており、新品種育成や選抜、品種の耐病性を行い8年かけ品種として世に送り出しています。甜菜は二年生植物のため手間暇がかかる反面品種の変更が早いいため、より多くの品種を育成するためコストについては高くなること、育種した品種が世に出る確率は1/60となっており、1年間に5,000種類の掛け合わせを行い、100種類程度に選抜をかけた後、ロシア、ヨーロッパ各地にて病害虫現地試験を行っているとのことでした。

温室内での育種については、播種後幼苗時に6℃の冷蔵庫で低温にあてた後、春から25℃以下の温室内で育て、6月頃花芽が付き始めた頃に雌花へ袋をかぶせ受粉させるようでした。そこでできた種はサンプル採取後DNAを鑑定し、いろいろなチェックを行うとのことでした。温室栽培のメリットは通常畑で行う育種は2年かかりますが、温室栽培は8カ月で行えるとのこと、品種育成時間の短縮になるとのこと、次年度よりクーラー完備の温室を増設するとのことでした。

工場には、フランス、イタリア等で採種された粗原種子を保管加工してあります。ロットごとにバーコード管理されたパレットを保管してあります。各地で収穫された種をSEESへ入庫し、

検査、分析、仕分けを行いその後、選別、ペレット加工、薬剤コーティング、パッキングの行程を行いました。各工程ではサンプリングを行いその後の対応等に使用し、2年間ほど保管を行っていました。選別には麦の乾燥工場で使用されている選別機で選別を行っていました。ペレット加工の機械は新旧2タイプがあり、旧タイプは90,000千粒1釜5時間で制作し、新タイプは25,000千粒を1釜0.5時間で制作すること、55,000千粒/1週間の能力があるとのことでした。また、製品の粒径は3.5〜4.75mmが規格となっており小さいものは再加工、大きいものは廃棄処分となり、選別段階でのゴミと一緒にバイオ燃料の原料になるとのことでした。薬剤コーティング機械も新旧2タイプがあり、旧タイプは10,000千粒を5分で処理し、新タイプは25,000千粒を5分で処理し、製品水分を10%未満、60,000千粒/1週間の能力があるとのことでした。加工種子はロットごとに保管チェックされ、サンプルを政府へ提出した後、検査され合格したものが各国へ出荷されるとのことでした。

今回の研修については、北海道農業と規模や経営方法の違いに驚くことが多く、ヨーロッパの農業を知ることができ大変勉強になりました。今後はこの体験をもとに営農や営農指導の材料として活用するとともに、このような貴重な体験機会を与えて頂きました関係機関の皆様へ感謝を申し上げます。海外視察研修の報告とさせていただきます。

平成26年度

東日本大震災被災地復興支援活動に参加して

〈参加者〉 小松 英二（大東3）

河田 民男（大成2）

石川美紀子（金融課）

この度、6月27日から4泊5日で、大空町が主体となり震災発生当初から毎年継続して行っている被災地支援ボランティア活動に、農協より参加する機会を頂きありがとうございました。

平成23年から行われている支援活動も4回目となる今回は、仮設住宅で暮らす被災者に笑顔を与え、少しでも明るく楽しく過ごしてもらうよう、屋台風にあすパラ・ジンギスカン・おやき・あげいも・手打ちそば、綿あめ・ポップコーンを振る舞いました。

また、女満別産小麦を100%使用した「冷や麦」を250食用意し、両仮設へ進呈しました。

6月27日朝、ワゴン車2台、トラック1台で大空町役場前を一般参加者11名、農協1名、産業開発公社1名、役員職員6名の19名で、

フェリーを除く行程1400kmを一日半かけて、岩手県陸前高田市にある高田高校仮設住宅を目指し出発しました。

28日一カ所目の活動となる高田高校は、148戸250人が暮らす仮設住宅です。



午前中の雨で足場が悪い中、3張りのテントを建てイベントを始めると、仮設住宅からおばあちゃんや子供たちが出てきて「遠くからよく来てくれたね。ありがとう」と言葉をかけてくれました。各屋台の前には行列ができ、住吉の松田さん提供のあすパラが一番先になくなり、きたあかりのあげいもも大好評でした。3時間のイベントもあつという間に終了し、「また来てよー。」と手を振って見送ってくれました。仮設住宅の人たちに会い、ふれあう事ができ、疲れも吹っ飛びました。

29日二カ所目は米崎小学校仮設住宅で、60戸150人が暮らしているそうです。

朝から大雨で米崎小学校に着いても待機状態でしたが、学校の渡り廊下をお借りすることで、傘を差しながら列になり、そばやジンギスカンなどを仮設に運んでいました。子供たちは綿あめや、ポップコーンなど自分たちで作り楽しんでくれました。来られない人には、「隣のじいちゃん分」と言っ





合いながら暮らしている様子でした。雨の中無事にイベントを終りました。

中心者の方のお話では、復興公営住宅の建設は土地確保の問題、

地価の高騰、建設費値上がり等様々な問題が山積みで、このままのペースでいけば希望者全員が入居できるのに8年かかるとのことでした。

30日、陸前高田市同様甚大な被害を受けた南三陸町、大川町を巡りました。防災センター跡は鉄骨しか残されていませんでした。大川小学校跡地には慰霊碑があり、2階建ての校舎の無残な残骸があり、多くの人の命を奪った16mと言われた津波の恐ろしさを改めて感じました。

塩釜駅前も津波でやられ



行政と地域の方たちで何回も話し合い、商業施設の復興開発を進めている現状を聞き、どこの地域も負けないで復興に向けて頑張っているたくましさを感じました。

今回の支援活動を通じ、被災地の方の様々な思い、頑張っている様子を肌で感じる事ができ、一番苦労している人たちが幸せになれるよう、これからもこの様な心の支援が必要だと感じ、震災のことを忘れず一日も早い復興を祈って行きたいと思えます。



平成26年度 JAめまんべつ年金友の会 親睦パークゴルフ・ゲートボール大会開催

ゲートボール大会 (参加人数25名) 成績

- 優勝** ななかまどチーム
 (渡辺 五郎さん、本田 博さん
 雅楽代スミ子さん、木全 知明さん
 石原 栄子さん、向山 真澄さん)
- 準優勝** みずばしょうチーム
- 3位** すずらんチーム
- 4位** ひまわりチーム

JAめまんべつ年金友の会(会長 阿野 政義さん)親睦パークゴルフ大会が7月11日(金)にゲートボール大会が7月15日(火)に開催されました。

パークゴルフ大会は、朝日パークゴルフ場で曇り空の下でしたが、みなさんのびのびとプレーされ、楽しい時間を過ごされていました。

ゲートボール大会は、昭和ゲートボール場でこちらは天候に恵まれて、みなさん正確なショットで日頃の成果を発揮されていました。



場所：昭和ゲートボール場

ゲートボールの様子 (7月15日)

パークゴルフ大会 (参加人数40名) 成績



● 男性の部

優勝 高橋 勝さん
準優勝 坂口 俊二さん

● 女性の部

優勝 藤井 昌子さん
準優勝 佐藤 洋子さん

● ホールインワン賞

坂口 俊二さん



場所：朝日パークゴルフ場

パークゴルフの様子 (7月11日)

第2回 親子の農業体験学習開催

7月12日(土)、37名の親子が参加し、第2回 親子の農業体験学習が開催されました。メルヘン農場で作物の生育について学んだ後、東藻琴乳酪館へ移動し、アイスクリーム作りを体験しました。次回は、8月下旬頃に収穫作業を予定しています。



JAめまんべつ女性部 日帰り研修会開催

7月15日(火)、JAめまんべつ女性部日帰り研修会が、部員56名が参加し開催されました。

初めに北見市常呂町のアドヴィックス常呂カリーングホールでカリーング体験を行いました。

カリーングの指導者から基礎を教わりながら、実際にストーンを投げる等を行いました。



カリーングは、初めて体験される方ばかりで、氷になれるまでは歩くのも大変でしたが、徐々にコツがわかり始めると皆さん楽しく体験をされていました。

後半には、ミニゲームを行い大いに盛り上がりました。

カリーング体験後は、サロマ湖鶴雅リゾートで昼食を取りながら交流を深め、その後清水町のほがじゃ小清水北陽工場の工場見学を行いました。

フレッシュミズ研修会開催

7月14日(月)、フレッシュミズ研修会が部員33名参加のもと開催されました。

研修先は、ほがじゃ小清水北陽工場で見学を行いました。

工場見学後は、屈斜路プリンスホテルへ移動し、昼食を取りながら皆さん交流を深めていました。



フレッシュミズの参加にご協力頂きましたご家族の皆様、ありがとうございました。また、今後ともご協力よろしくお願いたします。 JAめまんべつ 営農課

新給油所の地鎮祭開催

7月8日(火)、新給油所の地鎮祭がJA役職員等が参列し開催されました。

新給油所の場所は道道64号線沿い(JA選果場裏)で、現在順調に新築工事が行われています。

完成は、11月下旬を予定しております。



食と農

和菓子歳時記
家の光料理カード
農ライフのすすめ
家庭園芸

暮らし

身近な問題を掘り下げる
みんなの話題
暮らしのはてな相談
ツボできれい!
やさしい
ハンドメイド
親子の童話

STOP! TPP TPP問題を
わかりやすく
解説します。



ようこそ!
食と農の
テーマパークへ

『家の光』は
“つながる”を
応援します。

『地域情報版』にご注目ください ▶

協同

JA組合長インタビュー
協同の心で
明日を拓く
本音でwai wai
フレミストーク
みんなでできた!
JA女性組織
北川太一の
3分でわかる
JA講座

家族

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」
をたいせつに、みんながつながる
ことで、人・組織・地域が
元気になる記事が
満載です。
老年世代へ
暮らし全般のアドバイス
安心+安全な
シニアライフ
美輪明宏の人生相談
旬な著名人が“きずな”を語る
My絆Story

家の光

『家の光』定価(税込)
●普通月号: 617円
●付録月号
(1・4・5・7・9): 906円
●家計簿付き
12月号: 1,008円

タイトル・内容は変更することがあります。

JAグループ(一社)家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船原町11 TEL03-3266-9039 ホームページ <http://www.ienohikari.net>

家の光

12月号・1月号 購読申込み受付中

申し込み先	JAめまんべつ 営農部 営農課 電話番号(代表) 0152-74-2131
申し込み期限	平成26年10月3日(金)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●12月号(家計簿付き) 正組合員の方で、購読希望の方は《無償配布》(1戸1冊のみ) 正組合員以外の方で、購読希望の方は《1,008円(税込)》 ●1月号(お料理カレンダー付き) 購読希望の方は《906円(税込)》

ご不明な点は、ご連絡下さい。

7月14日開催 北見黒毛和牛市場成績

(価格 円)

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	581,863	551,684	589,927	578,833
	出場頭数	219	214	35	27
	成立頭数	210	213	35	26
雌牛	平均価格	504,213	448,382	532,059	469,578
	出場頭数	151	167	17	23
	成立頭数	147	166	17	23

※価格は1頭平均・税込価格

一時払養老生命共済 JA共済からのご案内です。

万一の保障と資産形成のために

一時払共済掛金 100万円、10年満期プラン
被共済者年齢：6歳以上80歳以下の場合

一時払共済掛金

1,000,000円

10年後

満期共済金

1,070,654円

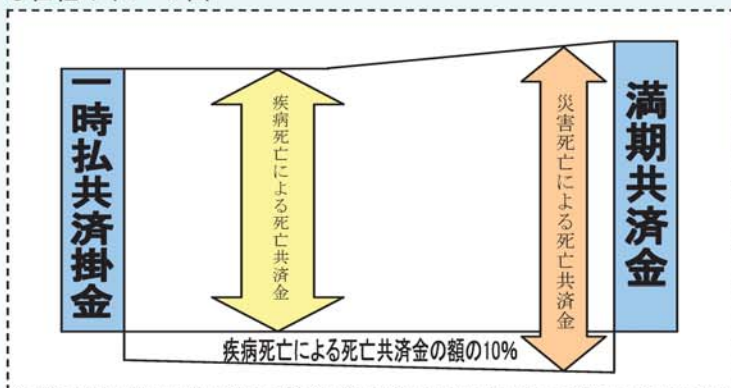
**満期時利回り
0.70%**

※満期共済金受取人が契約者で、5年以内に解約された場合、解約返れい金は源泉分離課税の対象となります。また、10年後の満期共済金については一時所得の対象となります。

共済年度	解約返れい金 (課税前)
1年	982,513円
2年	985,976円
3年	989,558円
4年	993,265円
5年	997,101円
6年	1,010,649円
7年	1,024,815円
8年	1,039,191円
9年	1,053,780円

※記載の解約返れい金の表示金額は、各共済年度の12か月目に解約を行った場合の試算値です。解約された日より異なる場合がありますのでご注意ください。また、解約された場合はそれ以後の保障が消滅しますので、ご注意ください。
※早期にご解約される場合、お支払いする解約返れい金がお払い込みいただいた共済掛金を下回る場合がありますので予めご了承ください。

●仕組みイメージ図



《死亡共済金》

満期日までにお亡くなりになられた場合、「共済掛金積立金」または「一時払共済掛金」のいずれか大きい額を「死亡共済金」としてお受取りになれます。災害または特定感染症でお亡くなりになられた場合には、「死亡共済金の額」の1.1倍の額をお受取りになれます。

6歳～80歳までの方で、以下の項目にあてはまらなければ、加入OK!

- ① 現在、病気や外傷で、安静療養中ですか。
- ② 今後、入院または手術の予定はありますか。

*①、②ともあてはまらない場合でも、ご職業などによってご契約いただけない場合もあります。

用語の解説

【共済掛金積立金】ご契約時にお払いいただいた共済掛金のうち、その一部は年々の死亡共済金のお支払いおよび契約の締結・維持に必要な経費に充当されますが、それらを除いた金額は「共済掛金積立金」として、将来の満期共済金をお支払いするために積み立てられます。

【満期時利回り】満期時における一時払共済掛金に対する満期共済金の増加額を1年あたりに換算した場合の一時払共済掛金に対する利回り(単利)のことで、

$$\text{満期時利回り} = \frac{\text{満期共済金} - \text{一時払共済掛金}}{\text{一時払共済掛金}} \div \text{共済期間} \times 100$$

お問い合わせは
共済課までお気軽にどうぞ



※上記掛金は平成26年8月1日から平成26年8月31日まで有効です。
※ご契約の際は、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

14019990102



理事会レポート

第6回 7/17開催

◇議案

- ①平成26年度第1回監査報告について
豊島代表監事より、平成26年度第1回監査報告を受けました。
- ②新給油所リース物件の導入について
原案通り承認されました。
- ③野菜施設ファームダンプのリース取得について
原案通り承認されました。
- ④組合員の持分譲渡について
正組合員2名の方の持分譲渡が承認されました。

組合員状況 7月末日現在

組合員数		前月対比
正組合員	453名	(+1)
	(内 8法人含む)	
戸数	304戸	(±0)
准組合員		
団体	165団体	(±0)
個人	254名	(-1)

＝協議報告事項＝

1. 第3回オホーツク農協組合長会議について
2. クレドール食品株式会社取締役会について
3. 第3回オホーツクJA畑作青果物対策委員会について
4. 第2回オホーツクJA酪農畜産対策委員会について
5. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
6. 経営定期点検の改善状況に対する確認について
7. 出資金状況報告について
8. ホクレン延払制度の連動型資金の利率について
9. 給油所新設工事に係る事業費の内訳について
10. 地区懇談会の開催について
11. 豚流行性下痢（PED）の沈静化について
12. 店舗経営改善に伴う平成26年6月末実績報告について
13. 組合員の異動について
正組合員1名の加入、正組合員1名と准組合員1名の脱退が報告されました。

「JAグループ北海道改革プラン」に係るスケジュール

7月号組合員通信(きらり)の中に「規制改革における農協改革」ならびに「JAグループ北海道改革プランの策定」に係るリーフレットを折り込み致しましたが、今後のスケジュールについて下記の通り予定しております。

	時 期	実施主体	内 容
組 織 討 議	8月5日～12日	各地区組合長会	組合員組織討議資料の説明
	8月11日の週以降	各JA	資料の配付、説明等
	9月19日まで	各JA理事会	JAごとの意見集約
	9月26日まで	各地区組合長会	組合長会ごとの意見集約
組 織 討 議 後	時 期	内 容	
	9月19日～26日	・JAごとの意見集約、地区組合長会ごとの意見集約を全道段階でとりまとめ	
	9月下旬～10月上中旬	・「JAグループ北海道改革プラン実行計画」を決定 ・制度改正等への対応	
	10月～	・JA、連合会・中央会ごとに、改革プラン実行計画に基づき事業計画等へ反映	

※今後、組織討議においてご意見等お伺いする事もございますので、ご協力願います。

※「JAめまんべつホームページ」より中央会ホームページ上の「JAグループ北海道改革プランたたき台(組合員組織討議資料)」を閲覧できるようにしております。なお、印刷冊子は出来次第配布する予定です。

キラキラ青年部 ～青年部紹介～



たに もと たか し
谷 本 貴 史

31歳・A型

- 就農年数
9年目
- 趣味・特技
スポーツ・一人の空間で熱唱
- 好きな女性のタイプ
家の娘のように笑顔が可愛くて、甘え上手でわがままな人
- 最近ハマっていること
娘が幼稚園に行く時の元気な「行ってきます。」
- 農家をやってよかったこと・感動したことなど
蒔き付けから収穫まで家族と共に汗をかき、苦勞し、そして喜びを分かち合える事が農家の良いところだと思います。
- 今後の目標
何事にも「ちょうどいい」があると思います。土壌・肥料・作業時期など農業に関する事もあれば、家族サービス・青年部・その他の活動など仕事とのバランスを保つこと。
買って来た冷蔵庫がピッタリと収まるなど全てにおいて「ちょうどいい」を目指していきたいと思いません。

ハツラツJ Aマン ～職員紹介～



かわ た だい ち
河 田 大 地

26歳・O型
大空町女満別出身

- 勤務年数
5年目
- 現所属部署
経済部 畜産課 畜産係
- 担当業務
酪農関係、めん羊・馬関係
- 趣味・特技
趣味・・・アーチェリー（大学から始めた）
特技・・・猫に好かれること？
- 最近ハマっていること
行ったことのないラーメン屋に入り、開拓すること
- 理想のタイプ（詳しく）
黒髪の女性・料理が好きな人が魅力的です。
- 今後の抱負
組合員皆様の支えとなれるよう努めていきます。
未熟者ですがよろしく願います。



組合員の暮らしと健康を守る
A・コープめまんべつ

お盆セール!!

8月11日(月)～8月16日(土)

お盆営業日程

11日(月)～12日(火)

2日間 お盆セール 第1弾!!

13日(水)～14日(木)

2日間 お盆セール 第2弾!!

15日(金)～16日(土)

2日間 お盆売り尽くしセール!!

お中元サマーギフト 店内展示中

最大**30%OFF!** 全国宅配中!

お知らせ

8月30日(土)は、棚卸監査のため午後5時閉店とさせていただきます。
閉店が早くなっていますので、当日のご用命はお早めをお願いします。